

平成27年度 指定管理者施設管理評価シート

部	福祉部	課	高齢福祉課
---	-----	---	-------

施設名称	〔21〕 東京都台東区立あさくさ高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団		指定期間	H27.4.1 ~ H32.3.31		
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	やなか・うえの・みのわ高齢者在宅サービスセンター、せんぞく・いけのはた・たなかデイホーム					
(3)経営状況	(26年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,824,133,063円,歳出2,782,383,774円,収支差額41,749,289円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区浅草4-26-2					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日~2日を除く)8時30分~17時15分					
(5)規模	延べ床面積 4,588.35㎡の内360.52㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階地下1階のうち5階の一部					
(6)人員体制	14名 内訳...相談員3、介護職(非常勤9)、看護職員(常勤1、非常勤1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護・認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等) 介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・生活相談等)(定員、一般型デイサービス:40名、認知症対応型デイサービス:12名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない。					
4. 予算決算の推移						
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	委託料	3,045,350	2,933,000	3,018,838	2,933,000	3,552,000
	利用料金収入	112,402,650	116,826,000	118,221,000	111,811,000	113,807,000
	その他収入	0	0	3,162	542,000	1,947,000
	管理経費	115,448,000	119,759,000	121,243,000	115,286,000	119,306,000
決算	委託料	3,045,350	2,933,000	3,018,838	2,933,000	3,552,000
	利用料金収入	123,125,693	115,307,635	118,614,446	118,192,792	123,144,641
	その他収入	2,860,173	2,887,046	731,407	0	0
	管理経費	116,394,293	112,747,065	112,705,609	116,380,195	117,313,356
	収支	12,636,923	8,380,616	9,659,082	4,745,597	9,383,285
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称		単位	23年度	24年度	25年度	26年度
定員(一般型デイサービス)		日	40	40	40	40
定員(認知症対応型デイサービス)		人	12	12	12	12
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値(28年度)	24年度	25年度	26年度
利用率(一般型デイサービス)		%	85.0	82.6	80.4	83.1
利用率(認知症対応型デイサービス)		%	88.0	67.9	79.8	87.0

7. 平成26年度評価結果に対する現在までの取組み

一般型デイサービスでは、リハビリの要望が多いため、理学療法士及び作業療法士の体制強化を図った。また、認知症対応型デイサービスでは、サービス内容の充実や事業内容の周知・普及啓発など、利用促進に向けた様々な取組みを行った結果、共に利用率は改善した。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [-]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数等の目標達成 [2]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	介護福祉士、ケアマネージャー資格者など専門職を適切に配置することでサービス向上に取り組んでいる。個別研修計画に基づく内部での研修企画など、研修への積極的な取組みが行われている。
(2)施設の維持管理	A	防災、防犯委員会及び防災訓練を毎月開催するとともに、近隣町会、消防署と共同での訓練を定期的を実施するなど緊急時に備えた対応に努めている。業者への委託および職員による日常の点検、清掃、整備により、適切に施設管理されている。
(3)利用者の満足度	A	一般型デイでは、外部の人を招いたコンサートを開催し、また、認知症対応型デイでは、カラオケや楽器の生演奏で昔なじみの歌を利用者に歌ってもらうなど、様々な行事を実施し、利用者から好評を得た。
(4)収入支出	A	適正な予算管理、予算執行がなされている。利用料金収入の増加により、収支状況は改善している。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	活動内容の充実など、サービス向上のための多様な取組みにより、一般型デイも認知症対応型デイも共に利用率が向上した。また、利用料金収入の増加により、収支状況も改善している。
-----------	--

11. 平成27年度評価結果に対する今後の対応

認知症高齢者の増加や多様化するニーズに対応するため、今後も引き続きサービス内容の充実や事業内容の周知、普及啓発に努め、利用促進につなげていく。